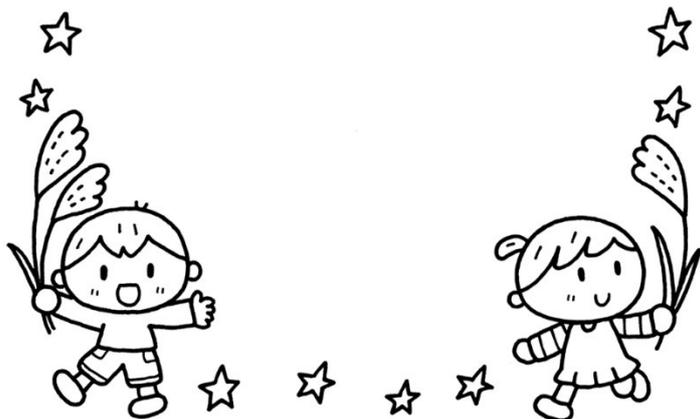
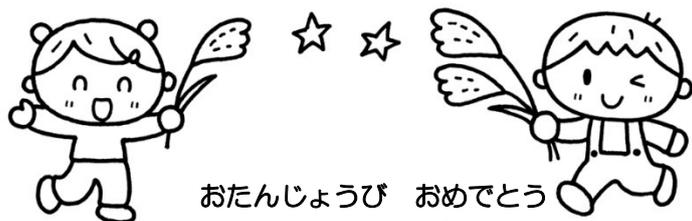
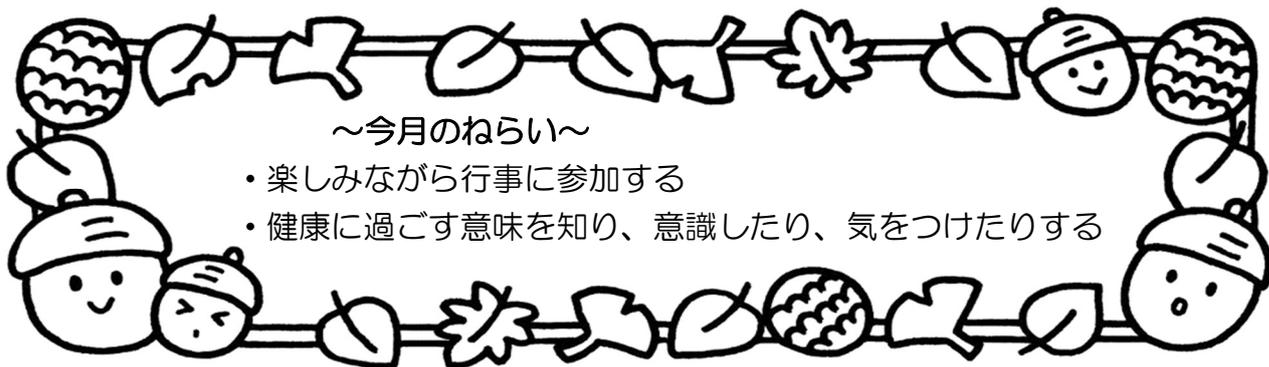




おひさま通信10月号

令和3年10月1日（金）

芸術の秋、スポーツの秋、読書の秋、食欲の秋、皆さんはどんな秋を過ごすのでしょうか。子どもたちは、運動会の万国旗作りで似顔絵を描き《芸術》、リレーを頑張り《スポーツ》、長めのお話を楽しみ《読書》、美味しい給食をもりもり食べ《食欲》、保育園で過ごす最後の秋を満喫しているところです。今月予定している運動会で、そんな子ども達の様子や成長を伝えることができたらいいなと思っています。



～保育園あるあるエピソード～

秋になると、給食のデザートに梨が出るが多くなります。子ども達は「これ、梨？りんご？」と聞きます。すぐ答えるのではなく、「なんだと思う？」と聞くと、4歳の頃は、「ん～、わからない」と答える子が多いのですが、5歳になると、ほとんどの子が「梨だね」と自信満々に言います。それまでの5～6年の間、秋になると毎年経験した様々な感覚から「梨」とわかるようになるのです。ちょっとしたことですが、繰り返し経験することでいろんな力を身につけていく、とても大切なことだと思っています。